

総合評価方式における評価基準等の改正について ～ お知らせ ～

令和3年4月
山口県

1 改正点

入札参加資格申請時において申請可能な配置技術者数等の変更と整合を図るため、総合評価における技術提案時の配置技術者数等を変更します。

また、道路トンネル工事に係る競争性を確保するため、総合評価における評価対象期間や評価方法を変更します。

(1) 総合評価における技術提案時の配置技術者の人数等に関する変更

① 「配置技術者の技術的能力」における配置技術者数の変更

技術者数：3名 ⇒ 1名

〔ただし、工場製作を含む工事であって工場から現地へ現場が移行する時点で途中交代する場合は2名（工場製作時1名、現地1名）〕

② 「同種工事の施工実績（第6号様式）」 「主任（監理）技術者の資格・工事経験（第8-1号様式）」に「工事の種類」の記載欄等の追加

③ 「主任（監理）技術者に関する資格者証及び雇用関係等証明資料添付書（第8-2号様式）」による添付書類の明確化

(2) 道路トンネル工事に係る評価対象期間及び評価方法の変更

① 「企業の同種工事の施工実績」、「配置技術者の同種工事の施工経験」の評価対象期間の延伸

評価対象期間：過去8年間 ⇒ 過去15年間

② 「企業の同種工事の施工実績」有りの場合における評価方法の変更

工事特性（工事内容、規模等）に応じた段階評価が可能

○対象工事：「道路トンネル工事」として発注する工事

○適用型式：「簡易型」「標準型」

○評価方法：下表の区分により評価する

評価項目	評価の細目	評価基準	評価点	配点
企業の技術的能力について	過去8年間の同種工事の施工実績の有無 ただし、海上工事、道路トンネル工事の場合は、過去15年間の同種工事の施工実績の有無	同種工事の施工実績がある	1～2*	2
		施工実績がない	0	
配置予定技術者の能力について	過去8年間の同種工事の施工経験の有無 ただし、海上工事、道路トンネル工事の場合は、過去15年間の同種工事の施工経験の有無	主任（監理）技術者が同種工事の施工経験を有する	2	2
		施工経験がない	0	

※工事特性（工事内容、規模、要求要件等）に応じて、段階的な評価とすることができる。

2 適用

令和3年5月6日以降入札公告する工事から適用する。

同種工事の施工実績

工 事 名： _____

商号又は名称： _____

同種工事の条件		同種工事：	
工 事 概 要 書 等	工 事 名	(コリンズ登録番号)	
	発注者名		
	施工場所	(具体的に)	
	工 期	平成・令和 年 月 日 ~ 平成・令和 年 月 日	
	契約金額	円	
	受注形態	単 体 ・ 共 同 企 業 体 (出資比率 %)	
	<u>工事の種類</u>		
工事概要			
工種・数量			
規模・寸法			
構造形式等			
添付資料の添付箇所	本様式	入札参加申請書 第2号様式	入札参加申請書 第3号様式

注1) 記載及び資料添付については、「入札公告 別表2 総合評価の評価項目及び技術提案資料作成の留意事項」(以下「別表2」という。)における当該評価項目の留意事項によること。

注2) 「同種工事の条件」の欄には、「別表2」の「同種工事の施工実績」で発注者が求めたものを記載すること。

注3) 「工事の種類」の欄には、発注時に指定されている工種（土木一式工事、とび・土工・コンクリート工事、舗装工事等）を記載すること。

注4) 「工事概要」の欄には、施工実績を有する工事の「同種工事の条件」に係る工種、数量が確認できるように記載すること。

注5) 当該評価項目について実績を有しない場合は、本紙の提出を要しない。

注6) 入札参加申請書の第2号様式又は第3号様式のいずれかの添付資料で、当該企業の施工実績が確認できる場合は、企業の実績を確認できる添付資料を二重に添付する必要はない。なお、「添付資料の添付箇所」の欄については該当するものを○で囲むこと。

主任（監理）技術者の資格・工事経験

工 事 名：_____

商号又は名称：_____

■配置技術者

配置技術者の氏名	(氏 名) ふりがな
生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)

■資格

保 有 資 格 名	
-----------	--

■工事経験

同種工事の条件		同種工事：
工 事 経 験	工 事 名	
	発 注 者 名	
	施 工 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	平成・令和 年 月 日 ～ 平成・令和 年 月 日
	<u>工 事 の 種 類</u>	
	従 事 役 職	監理技術者・ <u>特例監理技術者</u> ・ <u>監理技術者補佐</u> ・主任技術者 ・現場代理人・若手担当技術者・その他（ ）
	従 事 期 間	平成・令和 年 月 日 ～ 平成・令和 年 月 日
工事概要 { 工種・数量 規模・寸法 構造形式等		
配置技術者の重複について		

■添付資料

資格に関する添付資料の添付箇所	<u>技術提案資料第8-2号様式</u> ・ 入札参加申請書第3-2号様式
経験に関する添付資料の添付箇所	本様式 ・ 技術提案資料第6号様式 ・ 入札参加申請書第2号様式 ・ 入札参加申請書第3-1号様式

注1) 記載及び資料添付については、「入札公告 別表2 総合評価の評価項目及び技術提案資料作成の留意事項」（以下「別表2」という。）における当該評価項目の留意事項によること。

注2) 「生年月日」の欄には、入札公告日時点における満年齢を記入すること。

注3) 「同種工事の条件」の欄には、「別表2」の「同種工事の施工経験」で発注者が求めたものを記載し、「工事概要」の欄には、施工経験を有する工事の「同種工事の条件」に係る工種・数量が確認できるように記載すること。

注4) 当該入札案件に配置を予定している技術者が他の入札案件と重複する場合等、従事期間が重複する恐れがある場合には「配置技術者の重複について」の欄に重複する工事名及びその工事の期間等を記載すること。

注5) 「工事の種類」の欄には、発注時に指定されている工種（土木一式工事、とび・土工・コンクリート工事、舗装工事等）を記載すること。

注6) 「従事役職」の欄について該当するものを○で囲むこと。

注7) 入札参加申請書の第3-2号様式に、技術者の資格等を確認できる資料を添付した場合は、二重に添付する必要は無い。なお、「資格に関する添付資料の添付箇所」の欄について該当するものを○で囲むこと。

注8) 本資料の第6号様式、入札参加申請書の第2号様式又は第3-1号様式のいずれかの添付資料で、当該技術者の経験が確認できる場合は、配置技術者の工事経験内容が確認できる添付資料を二重に添付する必要は無い。なお、「経験に関する添付資料の添付箇所」の欄について該当するものを○で囲むこと。

注9) 資格、工事経験を有していない場合、「■資格」、「■工事経験」、「■添付資料」欄への記入を要しない。

主任（監理）技術者に関する資格者証及び雇用関係等証明資料添付書

工 事 名： _____

商号又は名称： _____

1 資格証明書等の写し（監理技術者資格者証の場合は、2に添付する）

表面
※ 縮小して貼り付ける

2 監理技術者資格者証等の写し（雇用関係等証明資料を兼ねる。）

表面	裏面
※ 貼り付ける	※ 貼り付ける
	（監理技術者講習修了履歴の記載がある場合は裏面を貼り付けるものとし、記載がない場合は監理技術者講習修了証又は受講証明書の写しを添付する。）

3 健康保険被保険者証の写し

表面
※ 貼り付ける
※ 添付する場合は、保険者番号、被保険者等記号及び番号に必ずマスキングを施すこと。
（監理技術者資格者証で3箇月以上の雇用関係を証明できる場合は、添付不要。）

注1) 資料の添付については、「入札公告 別表2 総合評価の評価項目及び技術提案資料作成の留意事項」（以下「別表2」という。）における当該評価項目の留意事項によること。

注2) 記載内容が判読できるものを添付すること。なお、余白部分を貼付け欄として利用してもよい。

注3) 貼り付けが困難な場合は、該当する資料の写しを本様式に重ねて添付すること。